



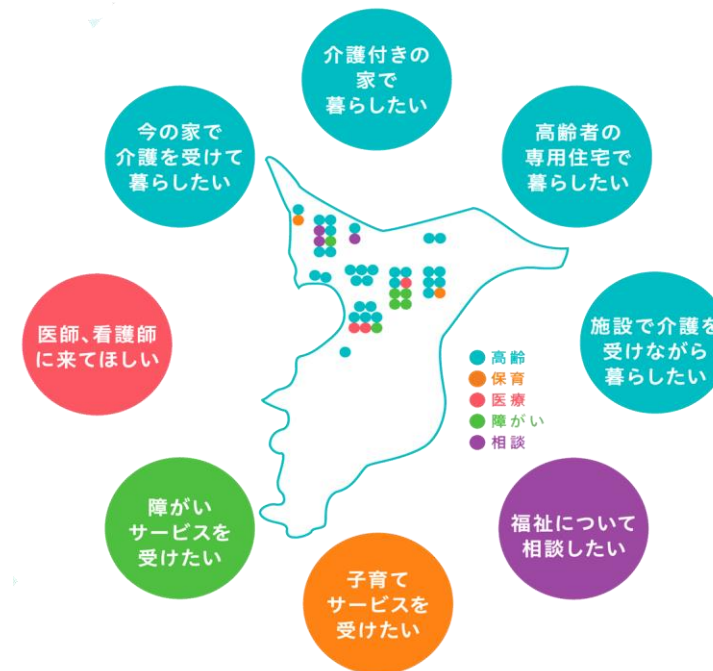
2021年12月3日
日本財団WDプ
ロジェクト第1回
公開連続講演会
資料(池田講師)
①

社会福祉法人 生活クラブ風の村

生活クラブ風の村概況



- ✿ 法人名
社会福祉法人生活クラブ風の村
- ✿ 利用者数
5000人
- ✿ 職員数
1800名
(常勤600名/非常勤1200名)
- ✿ 事業高
69億円(2020年度実績)



生活クラブ風の村事業一覧



- ◎訪問介護(ホームヘルプ)【12】 ◎高齢者デイサービス【8】
- ◎ショートステイ(短期入所生活介護)【4】 ◎ケアプランセンター【11】
- ◎小規模多機能型居宅介護【4】 ◎サービス付き高齢者向け住宅【3】
- ◎有料老人ホーム【2】 ◎特別養護老人ホーム【1】 ◎診療所【1】
- ◎訪問看護ステーション【5】 ◎地域包括支援センター【4】 ◎福祉総合相談窓口【3】
- ◎生活困窮者自立支援事業【7】 ◎放課後児童デイサービス【6】 児童発達支援【1】
- ◎保育園【3】 ◎学童保育【4】 ◎障害者就労継続支援A型【1】 ◎障害者生活介護【2】
- ◎障害者就労継続支援B型【1】 ◎障害者グループホーム【2】 ◎児童養護施設【1】 乳児院【1】◎自立援助ホーム【1】 ◎退所者等アフターケア【1】 特別養子縁組事業【1】



しごと・くらし事業部の事業

	事業所名	受託形式	受託事業	人工	人口規模	受託開始
①	柏市地域生活支援センターあいネット	単独	総合相談、自立相談、住居確保、就労準備、家計改善、一時生活、被保護準備、被保護家計	19	43万人	2010年 4月
②	船橋市「保健と福祉の総合相談窓口」さーくる	単独	総合相談、自立相談、住居確保、就労準備、家計改善、自立コロナ加配、住居確保臨時窓口	25 (内、10 は事務 職)	64万人	2012年 12月
③	いんば中核地域生活支援センターすけっと	単独	中核、グループホーム等支援ワーカー	5.5	73万人	2014年 4月
④	栄・酒々井ワーク・ライフサポートセンター	単独	自立相談、住居確保、就労準備、家計改善、自立加配	3.7	4.1万人	2015年 4月
⑤	白井市くらしと仕事のサポートセンター	単独	自立相談、住居確保、新型コロナ生活相談	4	6.3万人	2015年 4月
⑥	くらしサポートセンター佐倉	JV	自立相談、住居確保、就労準備、家計改善、学習支援、ひきこもり支援	6 (生3)	17.4万人	2013年 10月

	事業所名	受託形式	受託事業	人工	人口規模	受託開始
⑦	四街道市 くらしサポートセンター みらい	JV	自立相談、住居確保、就労準備、 家計改善	4.8 (生2)	9.5万人	2015年 4月
⑧	いんざいワーク・ライフ サポートセンター	JV	自立相談、住居確保、就労準備、 家計改善、被保護就労	6 (生3)	10.5万人	2015年 4月
⑨	長生圏域就労準備支 援事業ぴあ	JV	就労準備	0.8 (生0.6)	5.9万人	2019年 4月
⑩	千葉市生活自立・ 仕事相談センター 花見川	JV	自立相談	6.5 (生0.5)	17.8万人	2020年 9月
⑪	柏市A yell-works (アエールワークス)	単独	障害者等社会参加・就労支援事業	1.4	43万人	2021年 4月
⑫	酒々井町子ども家庭 総合支援拠点	単独	子ども家庭総合支援拠点	1	2万人	2021年 4月
⑬	居住支援くらする	国補	入居前の相談、緊急連絡先の引受、 入居後の見守り	1.5		2020年 8月

私たちのミッション

生きる はたらく わたしらしく
～ユニバーサルな地域社会をめざして～

“はたらく”＝一般就労だけではない、人それぞれの自立の在り方

<そのために>

- ・私たちはさまざまな事情で働きづらさ・生きづらさを抱える人と社会との「かけ橋」を作ります。
- ・私たちはご本人自身が納得する「はたらき方」を決定できるよう、常に寄り添いながら伴走支援を行います。
- ・私たちは働きづらさを抱える人と一緒にはたらいている、今後一緒にはたらきたいと思っている会社を支援します。

法人の成立ち

- ・社会福祉法人生活クラブの地域貢献の一環で「働きづらさを抱える人の就労支援」を自分たちの事業所に受け入れをして支援することからスタート（2006年～）
- ・ステップアップしながら働く「ユニバーサル就労（中間的就労）」の仕組みを構築。これまでに約200名以上が働いている。
- ・生活困窮者自立支援制度の就労訓練事業のモデルの一つとなる。
- ・ユニバーサル就労を社会福祉法人だけではなく、広く普及啓発していくために法人格を取得し、生活困窮者自立支援事業に参入

ユニバーサル就労ネットワークちばの事業スキーム ⇒ビジョンを実現するために行っていること



行政からの受託事業

こわか・ひきこもり相談事業 10名

- ・千葉市ひきこもり地域支援センター
- ・千葉市子ども・若者総合相談センター
- ・浦安市ひきこもり相談支援事業

就労支援事業 6名

- ・千葉市就労準備支援事業

自立相談事業 5名

- ・千葉市（花見川区）市内4か所目

ユニバーサル就労支援センターちば

受託事業以外の就労支援総合相談窓口 2名

- ・働きづらさを抱えるすべての就労相談※
 - ・風の村UWの外部支援団体としてUW支援※
- コンサルタント・普及事業
- ・陸前高田市、鳥羽市、大阪府等の新規事業提案に参画、生活困窮者支援関連研修、UWひきこもり、就労支援関連の行政研修等講師
- 県内就労支援関係者ネットワーク会議
広域型就労訓練事業説明会※ ※有料職業紹介業を活用

ユニバーサル就労システム

- ①対象者を限定しない
- ②ステップアップ（ダウン）式の就労ステージを構築
- ③業務分解
- ④外部支援者とのチームによる定着支援

非雇用型（コミューター）から雇用型まで6段階の就労ステージを用意し、本人のスムーズステップを支える

- ・無償コミューター
- ・有償コミューター（300円・500円、700円）
- ・ユニバーサル雇用Ⅱ
- ・ユニバーサル雇用Ⅱ

ユニバーサル就労とは

「はたらきたいのに、はたらきにくいすべての人」が働けるような仕組みを作ると同時に、誰にとっても働きやすく、働きがいのある職場環境づくりを目指していく取り組みです。



風の村で実行しているユニバーサル就労4つの段階 (狭義のユニバーサル就労システム)

対価・形態

社会に出るための第一歩の受け入れをする際にはとても有効です。

その効果として、その人がいることでユニバーサルな職場環境となり、だれにも優しい職場となります。

- ・報酬なし
- ・交通費支給

UW無償
通勤ター

個別支援計画

通勤ター
確認書

UW有償
通勤ター

1人分の仕事でなくても職場の業務分解から、本人の業務が遂行できた場合、予め設定した一定額の報酬を交通費と共に支給します。

- ・一定の報酬
- ・交通費支給

UW
雇用1
(一般賃金)

雇用契約

UW
雇用2
(最賃保障)

人事考課

一定の支援・配慮があれば職場の他の職員と同様のしごとを行うことができる場合は、職場の他の働き手と同じ報酬体系で賃金を設定します。

一定の支援・配慮があれば、ほぼ1人分の仕事を行うことができる場合、最低賃金を上回る報酬を設定し雇用契約を結びます。

生活クラブ風の村のUWの現状



* 現在就労されている方 *

84名 (2021年10月現在)

マッチング・職場実習中		7名
就 労 中	無償コミューター	0名
	有償コミューター①(報酬300円/時間)	0名
	有償コミューター②(報酬500円/時間)	14名
	有償コミューター③(報酬700円/時間)	9名
	UW雇用Ⅱ(時給953円/時間)	33名
	UW雇用Ⅰ(給与規定通り)	21名
合計		84名

※UW雇用Ⅱは千葉県の最低賃金・毎年10月に更新



生活クラブ風の村のUWの現状



* しごとと内容とUW種類別 *

内容	無償 通勤	有償 通勤①	有償 通勤②	有償 通勤③	UW雇用Ⅱ	UW雇用Ⅰ	合計
事務職	0名	0名	4名	0名	6名	4名	14名
介護職	0名	0名	0名	0名	1名	6名	7名
清掃業務	0名	0名	6名	2名	9名	7名	24名
介護職・指導員 補助業務	0名	0名	1名	2名	9名	1名	13名
その他	0名	0名	3名	5名	8名	3名	19名

* はたらいっている場所別 *

- | | | | |
|----------------|-----|------------------|----|
| ・ デイサービス | 10名 | ・ 高齢者専用賃貸住宅 | 6名 |
| ・ 特別養護老人ホーム | 5名 | ・ 本部、管理部 | 5名 |
| ・ 有料老人ホーム | 3名 | ・ ショートステイ | 4名 |
| ・ 障がい者日中活動支援事業 | 3名 | ・ 小規模多機能型居宅介護事業所 | 1名 |
| ・ 訪問介護事業所 | 1名 | ・ 他団体 | 4名 |

(注) 複数のしごとをされている方、複数の事業所ではたらいっている方がいるため、現在、UWとしてはたらいっている方の実数とは異なります。